平成25年度予算見積調書

課室名: ウーマノミクス課

担当名: 女性チャレンジ・女性就業相談

内線: 3962 (単位:千円)

番号	事業名					款	項	目		説明事業			
B107						労働費	労政費	雇用促進費	女性キャリアセンター運	i 営費			
事 業 間	事 業 平成25年度~ 根 拠 雇用対策法 第5条					Å	戦略項目	11 女性か	ぶいきいきと輝く社会の構	築			
期間	明 間 平成27年度 法 令					分野施策 020202 女性のチャレンジ支援と男女共同参画の推進							
1 事業の概要 5 事業説明													
・ 介護や保育の潜在有資格者は多数存在するが、福祉施設は人手が足りていない。そこで資格を生かした就業につなげるため、実習型の研修を実施する。 ・ 希望職種や業種の選択肢を広げ、働くイメージを具体化できるよう主婦向けに体験型の研修を実施する。 (1)実習・体験型再就職支援事業 42,573千円				 (1)事業内容 実習・体験型再就職支援事業(対象:働きたい女性1,100人) イ2,573千円 ア 介護や保育の有資格者向け研修 ・介護や保育の資格がある女性540人を対象に福祉施設での実習を実施 ・研修期間:4日間(1日目:事前カウンセリング、2・3日目:職場実習、4日目:就職に向けたカウンセリング) イ 主婦向け研修 ・就職に不安を持つ主婦560人を対象に職場体験及び女性社員との交流会を実施 ・研修期間:2日間(1日目:2社訪問、2日目:就職準備講座)、全35回実施予定 (2)事業計画 ・平成25年度:支援対象者1,100人 女性キャリアセンターにおける全体の就職者数を806人(平成23年度実績)から1,100人に増加 									
				安性キャリアセンターにおける室体の就職者数を806人(平成23年度美績)から1,100人に増加 ・平成26~27年度:平成25年度の成果を踏まえ、5か年計画の目標達成に向け支援を充実 (3)事業効果									
			` ・実	_{果効未} 習・体験を 用のミスマ	通じ、就 ッチを解	業に対消し、	する不安輔 再就職を(圣減 足進					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(4) 県民・民間活用、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 介護や保育の有資格者向け研修 ・職場実習協力施設は、老人福祉施設協議会、私立保育園連盟の協力を得て募集 ・多様な働き方実践認定企業にも協力を呼び掛け ・受講者は、県社会福祉協議会、市町村、専門学校等養成機関の協力を得て募集 イ 主婦向け研修									
3 地方財政措置の状況なし				・職場体験協力施設は、商工会・商工会議所の協力を得て募集 ・多様な働き方実践認定企業にも協力を呼び掛け ・市町村実施分については、市町村の協力を得て受講者の募集及び会場を確保									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円													
	財源内訳												
予算額 繰入金 諸		諸収入	//3	<i>V</i> -1\		HY			一般財源	前年との 対比			
決定	額 42,573	40, 339	4)						2, 194	42, 573		
前年	額 0									0			